



3学期が始まりました

冬休みが終わり元気な子どもたちの笑顔が学校に戻ってきました。今年は蛇年ということで、各部ごとに行った始業式では、蛇の皮でできている「三線（さんしん）」を宮田先生に演奏してもらいながら「ゆきやこんこん♪あられやこんこん♪」と雪の歌をみんなで歌いました。私からは、蛇は脱皮を繰り返して成長していくことにちなみ、新しいことに挑戦して新しい自分を見つけられる年にしようとお話しました。



中学部2ブロック1年AD組作

雪が降った日は、中庭で小学部生が元気にそり遊びをしています。クラスによっては、書初めをして今年の目標を掲示しているクラスもあります。また高等部3年生はいよいよ進路決定に向けて、企業の面接に挑んだり福祉事業所との移行支援会議をしたりしています。3学期はあっという間だと思いますが一日一日を大切に過ごしていきたいと思います。

P T Aアート体験「おやこで楽しもう！カラフルねんど」



1月19日（日）に今年も県立美術館のスタッフの方に来校いただき、出張ワークショップをしていただきました。午前と午後2回に分けての開催でしたが、たくさんの方々に参加していただきました。紙粘土の感触を楽しんだり、絵の具を混ぜて色を付けたりして、思い思いの作品づくりを親子で楽しみました。「保護者の皆さんと一緒に制作することを大切にしています。養護学校の皆さんの作品は独創的で自由で、見ていて楽しいです」と県立美術館のスタッフの皆さん。保護者の方だけでなく一緒に来た兄弟の皆さんも、好きなキャラクターを作ったりお皿をつくったりと作品作りに没頭していました。和やかな雰囲気の中、保護者の方同士の会話もあり、保護者の皆さんにとっても心地よい時間だったのではないかと思います。参加してくださった皆様、ありがとうございました。

第2回学校評議員会を開催しました

本校では、市総合教育センターや近隣の社会福祉法人、地区の代表の皆様、P T A会長様等6名の方を学校評議員として委嘱し、年2回、本校の学校運営や教育活動についてご意見をいただいています。1月23日に第2回目の会議を開催しました。学校からは、学校自己評価の結果、職員の非違行為防止研修の状況、本校の医療的ケアの実施状況についてお伝えしました。話題の中で、マスコミにも報道されていた特別支援学校の修学旅行等の委託業者が減っているという話になりました。本校でも同様の状況ですが、それでも対応していただける業者がありますので何とか計画できています。他には「児童生徒数が増加する中、先生方の創意工夫で取り組んでいただきありがたい」「先生方の日々の支援がやりがいにつながるとよい」「先生方の非違行為防止研修も、限られた時間の中で工夫して取り組んでほしい」といったご意見をいただきました。評議員の皆様にはいつも温かく本校を見守っていただいています。いただいた意見を参考に、引き続きより良い学校生活を目指します。